

授業科目 精神医学

【担当教員名】 渡邊 良弘	対象学年	2	対象学科	理学・作業・言語
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

精神科の病とその発症因の多様性を知り、精神の機能と精神の異常現象、精神障害の正しい理解を図る。
このことにより精神障害者への言われなき偏見をなくす。専門職の実践能力を向上させ、
なおかつ協力者の専門の言葉がわかり、連携と討論ができるようになる。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

- 1 精神と関連する脳のはたらきについて理解する。
- 2 精神疾患の症状および病態について正確に把握する。
- 3 精神疾患の治療について理解する。
- 4 精神疾患をもつ患者の対応の仕方を会得する。
- 5 精神疾患をもつ患者の人権と処遇について理解する。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1~4	Ⅰ 精神医学総論 ①精神医学総論 心とその病 ②精神医学的面接 ③精神の異常の現れかた 知的作業の異常・情動の異常・意志の異常、 意識の異常・感覚の異常、パーソナリティの異常		講義担当：渡邊良弘 1~14回
5~12	Ⅱ 精神医学各論 ①外因性精神障害 精神遅滞、脳局所症状、意識障害、認知症 ②心因性精神障害 神経症・心身症、 パーソナリティ障害 ③内因性精神病 躁うつ病、統合失調症 ④児童思春期精神障害 ⑤アルコール・薬物依存 ⑥精神科治療 薬物療法・精神療法・社会療法		
13~14	Ⅲ 精神障害者の人権と処遇 ①精神保健福祉法と精神科入院について ② 精神科治療と関連法令について		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	精神医学テキスト改訂2版	上島国利、立山万里	南江堂	2005年、4200円
参考書	看護のための精神医学改訂2版	中井久夫・山口直彦	医学書院	2004年、2940円
その他の資料	プリント			

【評価方法】 期末テストによる	【履修上の留意点】 プリントと教科書と併用する。 講義内容に沿った質問・意見を発言することを奨励する。私語は慎むこと。
--------------------	---

言語聴覚学科 専門